収　入

印　紙

監査契約書

　監査委嘱者○○○○（以下、「甲」という。）と監査受嘱者○○○○（以下、「乙」という。）、は、次のとおり、監査等に関する契約を締結する。

（監査の委嘱）

**第１条**　甲は乙に対し、本契約に基づき、甲の財務会計に関する監査業務を委嘱し、乙はこれを受嘱した。

（独立性等の確認）

**第２条**　甲と乙とは、本契約に基づく監査業務（以下「本監査業務」という。）を行うにつき、会社法第337条第3項の欠格事由のないこと並びに公認会計士法第24条から第24条の3、金融商品取引法第193条の2の特別の利害関係のないこと及び日本公認会計士協会倫理規則第16条の独立性の保持を確認した。

（監査の目的）

**第３条**　本件監査業務の内容は次のとおりとする。

(1)　会社法に基づく監査

　　①　会社法第436条第2項第1号に基づく計算書類及びその附属明細書の監査

　　②　会社法第444条第4項に基づく連結計算書類の監査

　(2)　金融商品取引法に基づく監査

　　金融商品取引法第193条の2第1項に基づく財務計算に関する書類の監査証明

（監査の対象となる事業年度）

**第４条**　本件監査業務の対象となる事業年度は次のとおりとする。

　　　　　第　　期（令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日）

（監査業務担当者）

**第５条**　本件監査業務の担当者は次のとおりとする。

(1)　監査責任者

　　　公認会計士　○○○○（当該事業年度を含む継続関与年数○年）

(2)　その他の従事者

　　　公認会計士　○○○○

（監査報告書等の提出時期）

**第６条**乙は、甲に対して、次の期日までに、監査報告書等を提出する。

　(1)　第3条(1)①の監査報告書　　令和　　年　　月　　日

　(2)　第3条(1)②の監査報告書　　令和　　年　　月　　日

　(3)　第3条(2)に関するもの

　　　 ①　中間監査報告書　　令和　　年　　月　　日

　　　 ②　監査報告書　　　　令和　　年　　月　　日

（甲の連絡担当者）

**第７条**　甲は、乙との連絡担当者として次の者を指定する。

　　　　取締役○○○○（○○○○所属）

（監査の予定時間数、従事場所、時期及び日程）

**第８条**　監査の予定時間数、従事場所、時期及び日程は次のとおりとする。

　(1)　監査予定時間

　　　監　査　責　任　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　時間

　　　公認会計士

　　　そ　の　他

　　　　　計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　時間

　(2)　従事場所、時期及び日程

　　　従事場所、時期及び日程については、甲と乙は、別途協議して決定する。

（委託審査に関する事項）

**第９条**　甲は、乙が本監査業務に当たり、日本公認会計士協会「監査意見表明のための委託審査要領」（平成18年7月12日）に基づき、他の公認会計士に審査を委託することを了解する。審査担当員は、次の者とし、監査契約約款第8条に規定する守秘義務を負うものとする。

　　　　　　審査担当員の氏名及び資格：公認会計士　○　○　○　○

（報酬等と支払時期）

**第１０条**　甲は乙に対して次のとおり報酬等を支払うものとする。

　(1)　報酬の額（内　委託審査に要する費用）

　　　金○○○○○円

　(2)　支払の時期　　令和　　年　　月　　日

　(3)　支払方法

　　　次の銀行口座に振り込む方法による。

　　　【振込口座】

　　　　銀行名：

　　　　預金の種類：

　　　　口座番号：

　　　　名義：

　(4)　甲は(1)の報酬のほか、本監査業務に関して発生する経費を負担する。

（監査契約約款）

**第１１条**本契約に関するその他の条項については、本契約に一体として添付する監査契約約款のとおりとする。

（責任限定条項）

**第１２条**　受嘱者の委嘱者に対する損害賠償責任は次の（1）（2）のうち、いずれか高い金額を限度とする。ただし、受職者に悪意又は重過失があった揚合にはこの限りでない。

　(1)　金○○万円

　(2)　受嘱者の会計監査人としての在職中に報酬その他職務執行の対価として委嘱者から受け、又は受けるべき財産上の利益の額の事業年度ごとの合計額のうち最も高い額に〇を乗じて得た額

２　受嘱者の行為が前項の要件を充足するか否かについては、委嘱者がこれを判断し、速やかに受嘱者に結果を通知する。

（裁判管轄）

**第１３条**　本契約について紛争を生じたときは、○○地方裁判所をもって専属の第一審管轄裁判所とすることを、甲及び乙はあらかじめ合意する。

　甲と乙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書2通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞